

# 平成16年秋の叙勲・褒章受章者

11月2日に褒章受章者が、翌3日に叙勲者が発表され、当会から以下の方々叙勲・褒章受章の栄に浴されました。心よりお慶び申し上げます。

## 叙勲者の横顔



**旭日双光章（弁理士業務功労）**  
 わか ばやし ひろし  
**若 林 擴** 昭和9年4月13日生

**学歴・職歴** 昭和34年中央大学法学部卒業、（現在）若林国際特許事務所（所長）

**弁理士会歴** 昭和34年弁理士登録（第6318号）、昭和39～40・平成4～5年常議員、昭和57年副会長、同50年福利厚生委員会委員長、同56年企画委員会委員長、同60年審査委員会委員長、同62年弁理士制度90周年記念事業準備委員会委員長

**賞** 平成4年黄綬褒章受章（弁理士業務精励）、昭和49年弁理士制度75周年記念式典表彰、平成3・10年弁理士会特別功労表彰、同4年弁理士会永年功労表彰、同11年弁理士制度100周年記念式典表彰

**受章に浴して** 私事、長年、酒も、タバコも、「？」もやらず、伝統芸能「新内」の三味線弾き語りとテニスに精進して、清く・正しく・美しく、宝塚のように生活し？知的財産権の権利擁護に尽力して、特許行政に寄与し、国家に貢献したことは日本国民の模範？である。として、このたび叙勲の榮譽を受けました。これひとえに「本人の努力」？は勿論、弁理士会及び会員の皆様のお力添えの結果であります。心より御礼を申し上げます。



**旭日双光章（弁理士業務功労）**  
 は せ しょう いち  
**長 谷 照 一** 昭和9年3月30日生

**学歴・職歴** 昭和31年明治大学法学部卒業、（現在）長谷国際特許事務所（所長）

**弁理士会歴** 昭和36年弁理士登録（第6472号）、同51～52年常議員、同63年副会長、平成10～11年常議員

**賞** 平成3年黄綬褒章受章（弁理士業務精励）、同元・12年弁理士会特別功労表彰、同3年弁理士会永年功労表彰、同11年弁理士制度100周年記念式典表彰

**受章に浴して** これまでの私は、未来に夢を馳せて微力ながらも有言実行に努めてきたため、過去を顧みることにはなかった。しかし、昨年2月に最愛の妻を亡くし、今年は3月30日の誕生日を迎えて秋の叙勲を告げられ、わが人生を回顧することになりました。思えば、1961年（昭和36年）に弁理士になって以来、一貫して知的財産権にかかわる業務に従事してきて、「今日まで趣味が仕事になったような人生」を満喫することができました。これは、ひとえに今は亡き妻の支えと優れた先輩諸兄・友人との素晴らしい出会いによるものと感謝しています。人生は、出会いの積み重ねであり、その貴重な出会いを大切に、相手の立場に立って自己のあり方を考えて生きること「論語の“仁の心”」が、何よりも大事であることを学びました。今後は、体力と気力の許す限り、これまでの実務経験を生かして知的財産立国のために尽力し、一層有意義な人生を全うしたいと思えます。



### 旭日双光章（弁理士業務功労）

なか がわ しゅう きち  
中 川 周 吉 昭和8年2月6日生

学歴・職歴	昭和30年早稲田大学第一法学部卒業，同32～43年大日本印刷株式会社，（現在）中川国際特許事務所（所長）
弁理士会歴	昭和39年弁理士登録（第6678号），同45～46・平成9～10年常議員（平10年議長），昭和60年副会長，同49年違反者調査委員会委員長，同52年特許制度昂揚普及委員会委員長，同55年企画委員会委員長，同61年会館特別委員会委員長，平成5年財務委員会委員長，同9年弁理士登録審査会委員長，
公職	平成6～7年特許庁弁理士審査会委員
賞	平成6年黄綬褒章受章（弁理士業務精励），昭和54・平成3・10・11年弁理士会特別功労表彰，同5年弁理士会永年功労表彰，同8年弁理士会感謝状，同11年弁理士制度100周年記念式典表彰
受章に浴して	<p>特別に功労があるわけでない私が叙勲の栄に浴しましたことは，長年にわたる皆様方のご指導とご支援の賜物と深く感謝しています。</p> <p>会社の勤務の途中で特許課の創設に携わり，弁理士と言う職業があることを知り，この道に進んだことは非常にラッキーであったと思います。</p> <p>理事会で会館の担当になった時，旧特許庁の土地に借地して建築していた旧弁理士会館を取り壊して他に移転するように迫られた時期に，鈴江武彦先生を始めとした多くの会員の皆様と一緒に土地の選定，建築資金の手当，建物の建築に携わり，現在の弁理士会館を作ったこと等が苦しくかつ懐かしい思い出になっています。</p> <p>弁理士会館も最近ではすっかり手狭になり，方方に分散して借室しているようですが，土地及び金利が安い間には，かつ急激な会員の増加に対応するためには，早急に新会館の建築について取組む必要があるのではないかと考えています。</p> <p>ゴルフの腕はすっかり落ちましたが，今後もスポーツ等を通じて健康に留意して，知的財産の仕事をお手伝いしたいと考えております。</p> <p>今後ともよろしく願いいたします。</p>



### 瑞宝小綬章（通産行政事務功労）

い い つか ふみ お  
飯 塚 文 夫 昭和9年8月25日生

学歴・職歴	昭和34年東京理科大学理学部化学科卒業，同年特許庁入庁，同38年審査官，同45年審判官，同51年審査長，同55年審査基準室長，同57年審判長，同61年審判部部門長，同63年工業所有権研修所長，平成元年退職，同9年日本国際工業所有権保護協会専務理事，（現在）友松特許事務所
弁理士会歴	平成元年弁理士登録（第9851号）
受章に浴して	<p>特許庁入庁以来，ほぼ半世紀にわたり知的財産関連分野にたずさわって参りました。</p> <p>この度の受章に際し，この間多くの皆様から賜りました御指導，御支援を思い返し，あらためて深く感謝致しております。また，多くの方々から御祝意を頂き誠に有り難うございました。</p> <p>今後共宜敷く御指導の程お願い致します。</p>

## 本人の申出により不掲載



瑞宝小綬章（通産行政事務功労）

とみ た けん ぞう  
富 田 健 三 昭和 9 年 9 月 26 日生

### 学歴・職歴

昭和 33 年東北大学工学部建築工学科卒業，同年特許庁入庁，同 37 年審査官，同 45 年審判官，同 51 年審査長，同 56 年審判長，同 61 年審判部部門長，平成 2 年辞職，（現在）富田特許事務所

### 弁理士会歴

平成 2 年弁理士登録（第 9915 号）

### 受章に浴して

私は特許庁で建築土木関係の技術を主に担当させて頂きましたが，入庁時には，まだ東京タワーも，高速道路も，新幹線も，超高層ビルも存在しませんでした。その後のこのような建造物の整備には，特許を伴う外国からの重要な技術導入の成果が有ることを知り，工業所有権の重要性を認識したものです。この度の叙勲は，偏に皆様のご指導とご支援の賜物と深く感謝しております。



## 瑞宝小綬章（通産行政事務功労）

たか み かず あき  
高 見 和 明 昭和9年6月24日生

### 学歴・職歴

昭和32年金沢大学工学部電気工学科卒業，同年特許庁入庁，同36年審査官，同45年審判官，同46年世界知的所有権機関（WIPO），同48年総務部調査官（国際問題担当），同50年審査長，同51年世界知的所有権機関（WIPO），同55年審判長，同57年審判部部門長，同63年審判部首席審判長，平成元年辞職，（現在）杉村萬國特許事務所

### 弁理士会歴

平成2年弁理士登録（第10012号），同12年常議員，同10年国際活動委員会委員長，同14年国際政策委員会委員長

### 賞

平成11年弁理士会特別功労表彰，同14年日本弁理士会特別功労表彰

### 受章に浴して

この度叙勲の榮に浴し身に余る光榮に存じます。  
これも偏に多くの方々のご支援の賜物と深く感謝致し，衷心より厚く御礼申し上げます。

特許庁では，審査，審判を通じて戦後処理，技術導入，技術革新，高度成長，国際化の時期に，幾度の法律改正を含む審査，審判の処理を経験し，さらにジュネーブのWIPO勤務では，特許協力条約（PCT）業務を含む国際的知的財産制度の構築についても貴重な経験をさせて頂きました。

今後も微力ながら知的財産の保護と弁理士業務に精励致す所存でございますので，皆様方のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。